

大久野島ビジターセンター便り

Vol.62 (H24.10.26)

朝晩と日中の気温差がはげしくなり、島の木々たちも少しずつ紅葉し始めてきました。ヒヨドリたちも秋の渡りでほぼ毎日島で見かけるようになり、秋の訪れを感じます。

この時期、木の実や紅葉した葉っぱがたくさん落ちるので、私達スタッフはクラフト材料を集めに出かけます。しゃがみ込んで材料集めにゴソゴソしていると、あっという間に島のウサギたちに囲まれてしまいます。みなさんも、ウサギたちと一緒に木の実を拾ってみてはいかがでしょうか？

今回は、島で拾える木の実などをみなさんにご紹介いたします。

木の実を拾ってみよう！



【ヤブツバキの実】

・固い殻(蒴果)が3つに割れると(まれに2つや4つに割れています)中の種が下に落ちてきます。クラフト体験のリースやウサギを作る材料にしています。



【マテバシイのドングリ】

・ドングリは2年型で、花が終わった翌年の秋に熟します。ご年配のかたの中には、子供のころに、炒って食べたとなつかしがる人もいます。ウサギたちもこのドングリが大好きです。



【ダイオウショウの松ぼっくり】

・年中木の枝についています。風の強い日の後によく落ちています。当年のまつぼっくりは緑色で少しずつ茶色くなり、晩秋から初冬にかけて、翼のついた種が落ちてきます。



【マテバシイの下のウサギたち】

・マテバシイの木が縄張りの中にあるウサギたちは、どんぐりを食べてお腹いっぱいの様子です。木の実を拾う時は、ウサギたちの分も残しといてあげてくださいね。

活動報告

中国四国地方環境事務所、休暇村大久野島の主催行事として、大久野島周辺の自然・歴史・文化を訪ねる瀬戸内エコツアーを年2回行っています。第17回目の今回は、瀬戸内海国立公園のクルージング体験とすき網体験(尾道市瀬戸田町 高根島)を実施しました。

お天気にも恵まれ、色々な世代の方が参加されました。今回は年代問わず、みんなで一緒に昔ながらの伝統漁具のすき網を体験することができました。たくさんの体験を通じて、瀬戸内の自然や歴史、食文化などを学んでいただけたことと思います。みなさん、暑い中本当にお疲れ様でした！

そして、このたびも講師、地元のみなさまのご協力のもと、無事に終了することができました。どうもありがとうございました。



柴原自然保護官による開会あいさつ



クルージング体験



国立公園の解説(柴原自然保護官)



高根島の自然解説 (中田さん)



トコロテン、テングサの説明(中田さん)



岩場のいきもの観察と貝の採集



試食風景(貝)



試食風景(テングサトコロテン)



すき網体験風景



すき網体験風景



生き物観察



観察後の様子

今回もタツノオトシゴやヨ
ウジウオに出会うことが
できました。子供たちは、興
味津々。
たくさんの生き物に出会え
てよかったね！





タツノオトシゴ

- ・しっぽのような部分(尾びれが退化したものでアマモに巻きつき、一生をアマモ場で過ごします。
- ・オスには育児嚢(いくじのう)と呼ばれる袋があり、卵を育てます。



イギス豆腐 , トコロテン

- ・イギス豆腐 … 海藻の「イギス」を煮溶かして、自然に固めたもので、昔から瀬戸内海ではよく食べられています。
- ・トコロテン … 海藻の「テングサ」を真水につけて、天日で干すという作業を繰り返し、色ぬきをして、煮溶かして作ります。
- ・どちらも作るまでにとっても時間がかかりますが、おいしい海の恵みです。



アマモ

- ・海の草で、海底の砂の中に、根と茎をはわせて育っています。アマモがジャングルのようにしげっている場所は、「アマモ場」とよばれ、そこは、たくさんの生き物たちの住み家や産卵場所になっています。
 - ・大久野島周辺のアマモ場は、海砂採取により減少しましたが、少しずつ増えてきています。
- たくさんの生き物たちが瀬戸内海で暮らしていけるといいですね！生き物たちの隠れ家や住み家、産卵場所となっているアマモ場が育ちやすい環境をみんなで大切にしていましょう！



記念写真



日にち 平成24年 9月2日
天候 晴れ
講師 中田 雄三さん,佳子さん
協力 高根島の地元のみなさん

行程 9:30 受付
10:00 クルージング体験
11:30 昼食
12:30 いきもの観察
オリエンテーション
潮待ち
14:00 いきもの採集
15:30 すき網体験
17:00 いきもの観察と試食
18:20 瀬戸田港 発
18:45 忠海港解散

大久野島ビジターセンター便り vol.62 H24.10.26 発行
発行・編集：大久野島ビジターセンター
〒729-2311 広島県竹原市忠海町大久野島
電話・FAX：(0846) 26-0100
開館：9:00～16:00 休館日：水曜日（1-2月は水・木）
お問い合わせなどはこちらまで 担当 馬場